



## 文化資源の保存・活用事業 (五位堂鋳物師)



香芝市には古くからの伝統産業の一つに鋳物業があり、かつて栄えた鋳物産業の痕跡は梵鐘や鋳鉄鳥居など市内各地に遺されています。なかでも五位堂地域を拠点に活躍した五位堂鋳物師は、“五位堂ブランド”と呼ばれるほど多くの農具を生産してきました。香芝市に残る関係資料を保全しつつ次世代に継承するため、整理と保存を進めていきます。



## 観光資源魅力向上事業 (どんづる峯整備)



どんづる峯は、香芝市の観光地として知られており、またダイヤモンドトレール(奈良大阪間の自然歩道)の起点にもなっていることから、多くのかたが訪れています。香芝市の観光資源としてどんづる峯を活用し、安心・安全な自然景勝地として次世代に受け継いでいくために、長期的な視点に立った整備を行っていきます。



## スポーツ公園整備事業



香芝市スポーツ公園事業は平成11年から始まった事業で、総面積21.9haの敷地に陸上競技場、多目的広場、武道場、プール施設などの運動施設や自然修景エリアほか付帯施設の整備が計画されています。プール施設は令和7年度の開業を予定しており、開業に伴い必要となる案内標識や施設看板の整備費用を募集します。



※画像はイメージです。

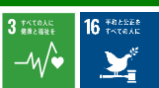
## スポーツ環境整備事業



香芝市内の体育施設は、総合体育館のリニューアルを行っているものの、地域体育館やテニスコートの老朽化、備品の更新に対応できておらず、利用者により良い環境でスポーツを行っていただくことができない施設もあります。施設改修や最新設備への更新を図ることで、誰もがスポーツに親しむことができる環境づくりに努め、市民の生きがい・健康づくりを図ります。



## かしば・屯鶴峯温泉 リフレッシュ事業



かしば・屯鶴峯温泉は、市民の福祉・健康の増進を図るとともに、世代間のふれあいと憩いの場となっております。利用者の皆さまに親しまれる温泉施設を目指し、令和4年度に浴場全体をリニューアルしました。今後さらなるサービスの向上のために、アメニティ(備品)の充実を図ります。



## スポーツ・文化芸術 イベント事業



子どもたちにスポーツや体を動かすことの楽しさを知ってもらうため、プロアスリートによるスポーツ教室や、誰もが気軽にスポーツを楽しめるスポーツイベントを継続的に実施します。また、日ごろ文化活動を行っているかたの成果発表の場や、文化芸術活動に馴染みのないかたに文化芸術の良さを知ってもらう文化芸術イベントも継続的に実施し、生涯学習の場を創出します。